

令和5年3月15日 報道提供資料

連携活動「手賀沼スクールヤード」がちばコラボ大賞(千葉県知事賞)を受賞 参画団体「住み良いまちづくり研究所」が報告

手賀沼で活動する市民団体、農家、漁協、企業が連携した活動「手賀沼スクールヤード」が、「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」を受賞しました。連携している11参画団体の1つである「特定非営利活動法人住み良いまちづくり研究所」が市長を表敬訪問します。

「手賀沼スクールヤード」は、子どもたちが身近な環境に目を向け、再び手賀沼を訪れ、様々な活動に参加するきっかけをつくることが目的です。参画団体が連携し、小・中学生向けのプログラム(農作業体験、水辺・水上アクティビティ、環境学習、歴史・文化体験)を提供することで、学びの場の創出に取り組んでいます。

この活動が、参画団体の特性を活かして地域の課題解決に成果をあげた優れた事例として、「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」を受賞しました。

我孫子市内の団体では、「住み良いまちづくり研究所」、「我孫子野鳥を守る会」、「手賀沼まんだら」が参画しています。表敬訪問に訪れる特定非営利活動法人住み良いまちづくり研究所は、小学5年生を対象に、自然体験プログラム(竹林整備体験、竹灯籠作り)を実施しました。

表敬訪問

日 時:令和5年3月17日(金)午後1時~1時30分

場 所:市役所本庁舎2階 市長応接室

出席者:住み良いまちづくり研究所 米澤 外喜夫さん

我孫子市長 星野 順一郎 我孫子市副市長 青木 章

ちばコラボ大賞 (千葉県知事賞)

県では、福祉、環境、子育て、まちづくりなど様々な分野で、市民活動団体、企業、学校、地縁団体、行政機関等が連携して、それぞれの特性を活かして地域の課題解決に取り組むことで、成果をあげている事例があり、その中から他のモデルとなるような優れた事例を表彰しています。

※取材を希望する方は、事前に秘書広報課広報室(電話:04-7185-1269)にご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課 担当 髙木

西 04-7185-1111 (内線206)